商工会議所報 むつ

〒035-0071
むつ市小川町二丁目11－４
むつ商工会議所
電　話 0175-22-2281
ＦＡＸ 0175-22-0167
E-mail:somu@mutsucci.or.jp
URL http://www.mutsucci.or.jp/

―会員加入資格の幅広がる―
第八回通常議員総会開催

六月二十六日、第八回通常議員総会をむつグリーンホテルにおいて開催いたしました。

鷹架武一会頭は、政府が景気の底入れ宣言をいたしましたが、この地域は最悪の状態が続いている、今年も相当に厳しい年になると考えており、経営指導と金融対策に一層力を入れて参りますとの挨拶があった。

議案審議では、議案第一号　むつ商工会議所定款一部変更について、議案第二号　常議員の補充選任について、監査報告と第三号議案　平成十三年度事業報告、議案第四号平成十三年度収支決算とも原案どおり承認されました。

定款一部変更では、従来の加入資格に加え医療・福祉・教育・文化・宗教等諸団体・医師・弁護士・税理士等の個人を追加し、会員となることが出来る範囲を拡大。

次に、常議員に（株）高橋教材専務高橋　智氏が選任された。

平成十三年度の主な事業

○会　議

通常議員総会　二回開催
臨時議員総会　二回開催
常議員会　七回開催
監査会　一回開催
部　会　延べ四二回開催
委員会　延べ一四回開催

○議員研修会事業

平成十三年六月二十三日
テーマ
「女の居場所・男の居場所」
講　師　内舘牧子　氏
参加者　三十五名

○第四回産業まつり

平成十三年十月十三日～十四日
場　所　むつ市民体育館及び周辺
入場者　十三日　四、一二八名
　　十四日　四、七八二名

○大湊海軍まつり

平成13年
７月21日～22日
場所　ＪＲ大湊駅前広場
　　及び総監部
来場者　延べ25,000人

○ナイトバザール

平成13年６月22日～
（３回開催）
場所　ＪＲ大湊駅前広場
来場者　延べ4,400人

○下北食の祭典事業

平成十四年二月二日～三日
場所　むつグランドホテル
来場者　延べ八、二二九人

かさまい鍋

○商店街活性化事業

一、田名部駅通り歩行者天国
平成十三年六月三日
場　所　田名部駅通り商店街
来場者　約一五、〇〇〇人

二、空き店舗対策助成事業
平成十三年度三事業所へ助成
①coiffure・toki（新町）
②（有）三宝（小川町）
③（有）トーヤ（柳町）

○中心市街地活性化関連事業（コンセンサス形成事業）

まちづくりに関連し、十四回の委員会及び懇談会を開催しました。

○原発対策関連事業

平成十三年八月九日
「リサイクル燃料備蓄センター」立地可能性調査に関する説明会
場　所　むつグランドホテル
参加者　三十四名

○観光総合対策事業

◇むつ道案内マップ製作
二万五千部

◇観光協会「おしまこ流し踊り協賛事業」団扇三千枚作成

◇ＪＲ大湊線関連商工団体連絡協議会設立会議
平成十四年二月二二日
場　所　むつグリーンホテル

◇ＪＲ盛岡支社要望活動
平成十四年三月十四日
場　所　ＪＲ盛岡支社
参加者　鷹架会頭・北川観光協会長他３名

○成人病ドック事業

平成十三年八月二二日
場　所　むつ商工会議所
受診者　四十八名

○中小企業対策事業

むつ下北法律相談センター
平成十三年四月六日から
毎月第　一・第二金曜日
場　所　むつ商工会議所
相談者　八十一人（会議所会員は、五千円補助により無料）

○意見活動

◇青森県知事へ
一、観光振興のための環境整備と、広域連携の推進について
二、大湊―八戸間直通快速便の確保及び大湊線の強風対策の実現について
三、下北半島縦貫道路の早期完成と、道路特定財源の堅持について

◇防衛施設庁へ
一、防衛施設関係工事の地元企業優先発注について

◇東日本旅客鉄道㈱盛岡支社へ
一、新幹線八戸駅開業に伴う、ＪＲ大湊駅～ＪＲ八戸駅間の直通快速便の運行を図って頂きたい。
二、ＪＲ大湊線の強風による運休対策への取り組みを強化して頂きたい。

○調査研究事業

◇交通量調査
平成十三年七月七日・八日
調査地点　市内十五カ所

◇景況調査（四回）
平成十三年四月・七月・十月・平成十四年一月
対象企業一五〇企業
回収率　五六・七％
（四回平均）

◇賃金動向調査
平成十三年七月
対象企業二〇〇企業
回収率三一％

◇大型店等元旦営業に係る調査
平成十三年十二月二日
対象企業　一種八事業所
二種十二事業所

○各種行事

◇平成十四年新年祝賀会
平成十四年一月十日
場　所　むつグリーンホテル
参加者　四一〇名
（写真①）

◇会員交流会・永年勤続者表彰
平成十四年三月二十六日
場　所　むつグリーンホテル
参加者　六十五名
受賞者　二十二名
（写真②）

①

②

○講習会等

◇実務簿記講座
平成十三年六月二十一日～二十六日
受講者　十六名

◇パソコンによるＰＯＰ講習会
平成十三年七月二十六日～二十七日
受講者　十五名

◇在職者のためのＰＣ教室
平成十三年五月～十一月
（十一回）
受講者　延べ一〇四名

◇パソコン寺子屋
平成十三年四月～十二月
（十四回）
受講者　延べ一一八名

◇特許等に関する講演会
平成十三年八月九日
参加者　十九名
◇ビジネスプラン作成セミナー
平成十三年九月六日～七日
参加者　二十名
◇生き残る経営講習会
平成十三年九月十八日
参加者　三十一名
◇青森県融資制度等説明会
平成十三年四月二十四日
参加者　五十七名
◇移動経営金融相談所
平成十三年十一月二日
参加者　六名
◇確定申告説明会
平成十四年二月五日
参加者　三十八名

○講演会等

平成十三年六月二十三日
講　師
脚本家　内舘牧子　氏
参加者　二八五名

○金融の斡旋状況及び推薦状況

平成十三年度合計　四七四件
五二億九、八六八万円

○中心市街地活性化懇談会等

一、大湊地区懇談会
平成十三年十月八日
案件
・大湊地区の基本計画（案）の認識
・まちづくりについての話し合い
出席者　三十五名

二、田名部地区懇談会
平成十三年十一月十一日
案件
・ワークショップによるディスカッション
・田名部地区の基本計画（案）のための市街地探索
・各グループのまちづくりについての話し合い
出席者　十九名

○ホームページ事業

開設年月日
平成十一年六月一日
アクセス件数　五四、八七五件
（平成十四年三月三十一日現在）
企業情報　二十二件掲載
ホテル・旅館情報　九件掲載
グルメ情報　三十二件掲載

平成13年度一般会計収支決算総括

（収入）　（単位：円）

款	平成13年度決算額	平成13年度予算額	比較
1．会　費	36,126,500	36,240,000	△113,500
2．加入金	320,000	320,000	0
3．事業収入	28,344,778	28,229,000	115,778
4．受託料	2,140,000	2,140,000	0
5．交付金	18,425,000	18,450,000	△25,000
6．雑収入	2,784,660	2,604,000	180,660
7．借入金収入	0	0	0
8．事業費引当金取崩収入	8,000,000	8,000,000	0
9．繰越金	1,516,651	1,516,000	651
合　計	97,657,589	97,499,000	158,589

（支出）　（単位：円）

款	平成13年度決算額	平成13年度予算額	比較
1．事業費	38,472,207	38,766,000	△293,793
2．管理費	46,933,980	49,830,000	△2,896,020
3．積立金	0	0	0
4．繰入金	2,862,058	4,057,000	△1,194,942
5．資産取得支出	0	0	0
6．その他の支出	0	0	0
7．予備費	0	4,846,000	△4,846,000
支出合計	88,268,245	97,499,000	△9,230,755
収支剰余金	9,389,344	0	9,389,344
合　計	97,657,589	97,499,000	158,489

平成13年度中小企業相談所特別会計収支予算総括

（収入）　（単位：円）

款	平成13年度決算額	平成13年度予算額	比較
1．補助金等収入	40,132,930	40,131,000	1,930
2．手数料等収入	13,248,022	12,448,000	800,022
3．繰入収入	611,058	1,806,000	△1,194,942
4．雑収入	592,445	560,000	32,445
合　計	54,584,455	54,945,000	△360,545

（支出）　（単位：円）

款	平成13年度決算額	平成13年度予算額	比較
1．補助事業費	49,783,469	50,028,000	△244,531
2．商工会活動費	12,648	30,000	△17,352
3．一般事業費	4,335,557	4,387,000	△51,443
4．運営研究費	452,781	480,000	△27,219
5．予備費	0	20,000	△20,000
合　計	54,584,455	54,945,000	△360,545

下北半島を活かす
土産品ものづくり講習会

- **とき：平成１４年７月１６日（火）PM 3:00**
- **ところ：はねやホテル３Ｆ「吉慶の間」**
- **テーマ：新幹線時代に対応した土産品開発**

新幹線八戸駅開業を間近にして、観光客に喜ばれる
土産品づくりについて考えてみる機会です。

○土産品づくりの秘訣　○販売のシナリオ　○成功のポイント

- **講　師：水井澄人（みずいすみよ）　先生**

略歴／ｓ２４．埼玉県に生まれる
ｓ４４．（株）西武百貨店入社
ｈ０７．（株）西武百貨店を退社し、独立
教育と活性化の総合プロデューサーとして
幅広い活動を始め、現在に至る

- **受講料：無料**（一般の方も大歓迎）
- **申込み：主催：むつ商工会議所** TEL0175-22-2283 FAX0175-22-0167 指導課
  - ・食品関連業部会
  - ・一般商業部会
  - ・製造流通業部会
  - ・飲食店衛生業部会
  - ・観光サービス業部会

協賛：ＪＲ大湊線関連商工団体連絡協議会

この夏、本州最北、青森の旅が変わります。
ジョイフルトレイン「き・ら・き・らみちのく号」7月5日、いよいよデビュー

七月五日、「き・ら・き・らみちのく号」初列車の歓迎セレモニーを大湊駅にて開催します。

八戸駅を十時四十分に出発した列車は、大湊駅に十二時二十分に到着します。

◆歓迎セレモニー（十二時二十分～十二時四十分）では
- 「ゆきのこ保育園」の園児による、手作り歓迎手旗での出迎え
- 大湊ネブタの展示
- 焼きホタテの試食、販売
- 「ミスおしまこ」から定期観光バス運転手、ガイドへの花束贈呈など他、

乗客には観光パンフレットや地場産品などのプレゼントを行います。

むつ下北を「観光」という「目的」をもって訪れるお客さまの第一印象は大湊駅で決まります。観光特化型列車運行による経済効果を最大限に引き出すために、会員の皆様にも是非、歓迎セレモニーに参加して頂きたいと思います。

むつ下北コンベンション誘致推進協議会事務局

商店街に「活気」と「元気」を取り戻そう
ー大湊海軍まつり開催予告ー

昨年度に引き続き、大湊海軍まつりを大湊駅前広場で開催します。

今年度は、日程が恐山大祭やジョイフルトレイン「き・ら・き・らみちのく号」の運行時期と重なるため、一般市民ばかりでなく、観光客をターゲットにしたイベントを実施することにより商店街や交流人口の活性化をはかります。

特に「食」においては、昨年大好評の海軍カレー、海ぐん弁当の他、今回は海軍ラーメン、海軍肉じゃがにもチャレンジします。いずれも陸奥湾産の海の幸や下北の食材を活用したオリジナル商品です。

◆日　時　平成十四年七月二十日(土)、二十一日(日)

◆場　所　大湊駅前広場及びその周辺

◆イベント
- 海軍ブランド商品発表、販売
- 街なか花火大会
- 自衛隊音楽隊によるファミリーコンサート
- アマチュアバンドコンサート（出演・レイティス）
- 大平中吹奏楽部、大平小マーチングバンド演奏など

同時開催
平成十四年度ちびっ子・ヤング大会

◇場　所　海上自衛隊大湊地方総監部構内、他

◇内　容
- 体験公開、艦艇公開、体験搭乗、模擬操縦体験
- 湾内クルージング
- 野外コンサート
- 各種スポーツ大会など

むつ下北コンベンション誘致推進協議会
平成十四年度通常総会終了報告

去る六月十八日（火）、むつグリーホテルにおいて、むつ下北コンベンション誘致推進協議会の平成十四年度通常総会が開催されました。

奇しくも総会の開催された午後五時は、世界最大規模のスポーツコンベンションである、ワールドカップサッカー決勝トーナメント、「日本」×「トルコ」戦の真っ最中。開始十五分前になっても会場には二名しか集まらず、総会開催が危ぶまれましたが、総会開始時には二十四名（委任状出席三十七名）のご出席を頂き、無事終了することができました。

総会において、鷹架会長に代わり、北川副会長（むつ市観光協会長）が挨拶、議事を進行し、上程された三つの議案は全会一致で承認されました。

尚、新役員については現行の理事十五名、監事二名が再任されました。

総会後に開催された懇親会では、むつ市長（代理杉本経済部長）よりご祝辞、白濱むつ市体育協会長から乾杯のご発声を頂き、終始和やかな雰囲気のうちに終了いたしました。

新役員名簿　（任期　平成14年４月１日～平成16年３月31日）

No.	役職	事業所名	事業所役職	氏名
1	会長	むつ商工会議所	会頭	鷹架武一
2	副会長	(社) むつ市観光協会	会長	北川市藏
3	副会長	(社) 下北物産協会	会長	中新鐵男
4	理事	むつ市	経済部長	杉本春信
5	〃	(社) むつ青年会議所	理事長	菊池憲太郎
6	〃	(財) むつ下北観光物産公社	理事長	杉山肅
7	〃	はまなす農業協同組合	代表理事組合長	畑中甚之蔵
8	〃	むつ市漁業協同組合	代表理事組合長	木村亀治
9	〃	むつ市料理飲食店組合	理事長	高橋正一
10	〃	むつ市旅館組合	組合長	橋本春治
11	〃	むつ市民宿組合	組合長	三浦隆
12	〃	むつ市旅客自動車事業協同組合	理事長	山本文三
13	〃	ジェイアールバス東北（株）大湊営業所	所長	三田地靖司
14	〃	インターナショナルトラベル（株）	代表取締役	山元春子
15	〃	(株) むつショッピングセンターオレンジトラベル	代表取締役	小野哲行
16	監事	下北交通（株）	代表取締役	白濱啓助
17	〃	(株) 日本ツアーサービス	代表取締役	山田伸

平成十四年度七業種部会・総会を開催

当商工会議所は、去る六月二十日、むつグランドホテルにおいて、当所の全会員で組織しております七つの業種部会が、合計九十名の参加のもと平成十四年度部会総会を開催いたしました。

今回の案件は、平成十三年度事業報告及び収支決算の承認、平成十四年度事業計画及び収支予算の審議が行われ、各部会とも原案どおり可決承認されました。また、食品関連業部会におきましては、部会長辞任に伴う補欠選任が行われ、新部会長に（有）渡邊利太郎商店、代表取締役、渡邊正弘氏が選任されました。

総会終了後、七部会合同の懇親会が開催され、情報交換や親睦が盛会に行われました。平成十四年度の部会の主な事業は次のとおりです。

（一）金融講習会の開催
（二）経営革新セミナーの開催
（三）新幹線八戸駅開業視察
（四）防衛施設庁陳情（建設業部会）
（五）関連情報の提供
（六）きらきらみちのく号視察

防衛施設庁に陳情

旧軍港市（むつ、横須賀、舞鶴、呉、佐世保）の商工会議所建設業部会で組織する旧軍港市商工会議所建設部会連絡協議会は、去る五月二十三日、防衛施設庁長官へ、建設工事等の地元企業への発注を陳情しました。

当日は、五つの商工会議所建設部会より十五名が参加し、防衛施設庁長官及び建設部長と面談しました。今後も、長官が変わるごとに陳情を継続実施することを申し合わせしております。

また、当会議所建設業部会では、仙台防衛施設局及び大湊地方総監部へ陳情の報告を行ってまいりました。

平成十四年度小規模企業振興委員に委嘱状を交付

当商工会議所は、去る六月十七日、小規模企業振興委員連絡協議会を開催し、平成十四年度の小規模企業振興委員の皆様に足利専務より委嘱状を交付いたしました。

小規模企業振興委員は、地区内の商工業者と商工会議所とのパイプ役を担っていただくために毎年設置しているものです。この他に、商工会議所が実施している経営改善普及事業の推進や小規模企業の方々に対する国や地方公共団体等の実施する施策のＰＲを行っていただきます。

会議では、委員の皆様より地域の経済状況や中心市街地活性化、観光等につきまして意見交換を行いました。

商工会議所に対するご意見、ご提言等がございましたら、遠慮無く小規模企業振興委員にお申しつけ下さい。

委嘱状交付式

会　議

平成14年度小規模企業振興委員

順不同・敬称略　　任期：平成14年４月１日～平成15年３月31日

氏　名	事業所名	業　種
斉藤一好	（有）斉藤塗装店	塗装工事
飛林剛克	健康堂	お茶小売
菅野茂	菅野会計事務所	税理士
石橋孝	（株）ホンダオートサービス	自動車小売
杉山隆	アクサ生命保険（株）むつ分室	生命保険
向井仁	ライフステージからたち	手芸用品小売
内田征吾	（株）東京堂	文具小売
三浦隆	民宿鈴屋	民宿

第二十九回 常議員会開催報告

期日　平成十四年六月十三日
場所　むつ商工会議所

議案審議内容

議案第一号
会員加入の承認及び脱会について
加入事業所　十社
脱会事業所二十八社　承認

議案第二号
第八回議員総会提出議案について四議案、一報告について審議し、総会に提出することを承認

議案第三号
平成十四年度むつ商工会議所一般会計、中小企業相談所特別会計補正予算（案）承認について
原案どおり承認

報告事項
第一号　産業政策委員会報告について
第二号　中間貯蔵施設調査特別委員会の調査検討状況について
第三号　商工会議所会館調査審議委員会の調査状況について活動状況を報告

―委員会活動報告―

○商工会議所会館調査審議委員会

（委員長　熊谷國治）

平成十四年度　第一回
とき　平成十四年六月五日（水）
ところ　むつ商工会議所
出席者　九名
案　件　産業会館について
・当初の原発等周辺地域交付金による産業会館への商工会議所無償入居は、制度上困難な事が判明したこと。
・入居する場合は、会議所の負担が約四億円となることから白紙断念すべきである。但し、この間原発等周辺地域交付金を電気料金の還元をせず市の都市基盤整備事業へ充当してきた経緯もあり、今後商工会議所が会館整備をする場合は、このことを配慮し補助金を交付して頂くよう市に要請すべきであるとの結論が得られた。

○国際・情報化委員会

（委員長　藤林吉明）

平成十四年度　第一回
とき　平成十四年六月二十一日（金）
ところ　むつ商工会議所
出席者　六名
案　件　「八戸港サマーインポートフェア２００２」開催について
・七月二十七日（土）・二十八日（日）に開催される「八戸港サマーインポートフェア２００２」に出店出来るか検討したが、期日も迫っていることから今年度は、視察研修とし、次年度出店を検討する。

○産業政策委員会

（委員長　山本文三）

平成十四年度　第一回
とき　平成十四年六月五日（水）
ところ　むつ商工会議所
案　件　むつ市都市計画の一部変更に対する意見について
参加者　八名
・むつ市の都市計画課から「平成十四年度中に都市計画の用途地域、都市計画道路及び臨港地区の一部変更を考えている。県との事前協議に入る前に、ご意見を頂戴し参考にした。」との要望があり、産業政策委員会で協議した。その結果、意見のある方は、六月十二日までに事務局へ文書で提出することに決定した。

○総務財政委員会

（委員長　白濱啓助）

平成十四年度　第一回
とき　平成十四年六月十日（月）
ところ　むつ商工会議所
参加者　四名
案　件　平成十三年度　事業報告について
平成十三年度　決算について
・二案件について審議、原案通り承認
・意見として、「会員が苦しい中で会費を納めていることを念頭に予算執行を心がけていただきたい。」「大湊線の強風対策について、全国の実例を調査し、その地域との連携を検討すべきである。」の二点（事務局で対応する。）

○中間貯蔵施設調査特別委員会

（委員長　上路昭雄）

第四回
とき　平成十四年五月十四日（火）
ところ　むつ商工会議所
参加者　九名
案　件　今後の調査スケジュール等について
・東京電力むつ調査所の立地可能調査の進捗状況や、むつ市、むつ市議会の動向を総合的ににらみながら、今後調査検討していく。

LookLook（ルック ルック）会員さん

No.21　（有）下斗米板金工業所

屋根・板金工事は当社にご用命下さい。
次は、（株）石鉢組さんへバトンタッチです。

（有）下斗米板金工業所
代表取締役　下斗米　功
むつ市南町６－８　☎（0175）22－1952　FAX（0175）22－5422

☆わたしたちからも一言☆

私達も新米ですが、頑張って職人になるぞ！

従業員　川村　健さん
　　杉山　仁さん

金融便り

国民生活金融公庫 貸付利率

◎ 普通貸付

５年以内　年 1.95％
５年超　年 2.05％

平成14年６月11日実行分から

◎ 小企業等経営改善貸付

（無担保・無保証人㊎制度）
年 1.65％

平成14年６月11日実行分から

◎ 国の教育ローン

年 2.10％

平成14年６月11日実行分から

平成14年６月28日現在

商工会議所新会員の紹介

No.	事業所名	代表者名	住所	業種
1	パドック・エフ	古舘邦彦	横迎町１－13－51	小売業
2	奥島鉄工所	奥島久志	柳町１－９－51	建設業
3	てづくり工房きくち	菊池あきゑ	奥内字近川８－54	製造業
4	要興業	山本要	柳町２－１－15	建設業
5	フジタ不動産	藤田鉄哉	海老川町２－44	不動産業
6	ボディショップヒロ	川森弘人	下北町５－10	サービス業
7	(有)ユーシーネット	北田正輝	昭和町２－19	小売業
8	ほしの	星野聡	大曲２－13－22	卸売業
9	山田建築	山田雄彦	横迎町１－15－56	建設業
10	ナカムラコーポレーション	中村礼子	大湊新町35－35	建設業

～気になる経営革新～

下北地域中小企業支援センター

これまで、何回かにわたり経営革新事例を紹介してきました。ここでもう一度、革新と改善との違いを見ることで、経営革新とは何かについてお話します。

みなさんは「経営革新とは」という問いに、明確に答えることができるでしょうか？経営革新という言葉は聞き慣れないかもしれませんが、改善という言葉なら、一度は聞いたことがあると思います。

例えば、多くの企業で実践されている小集団活動は、別名「改善活動」とも呼ばれています。我々にとって、この聞きなれた改善とは、『広辞苑』（岩波書店）によると「悪いところを改めてよくすること」という意味があります。つまり、現状を前提として、その悪い部分を改めることによって、現状をより善くしようとするのが改善の意味とするところなのです。先に例をあげた小集団活動は、現状分析から問題点を抽出し、その対策を講じ、それを定着するために歯止め策をを講ずるという一連の活動を行いますが、これは、まさしく現状をより善く改善のための活動なのです。

これに対して革新とは、「組織、習慣、方法などを変えて、新しくすること」と広辞苑にあります。現状の組織や習慣、方法などにとらわれず、「目指そうとする未来像を実現すること」が革新の意味するところなのです。それが、何回かにわたって紹介してきた事例になります。

過去の業績や既存の経営資源に捕われること泣く、未来の市場にとって、あるいは顧客にとって、自社の存在意識がどこにあるのかといったことから、見つめ直すことが経営革新に向けての第一歩です。

今、日本が景気回復出来るか否かは、既存企業の経営革新にかかっています。皆さんも、経営革新に向けて、一歩を踏み出してみませんか!!

記：ｍａ